



ピラミードたより

テーマ「交通」
発達領域：言葉の発達

①これから遊ぶことの情報を与える(なんだろう?)

遠足で使う電車(地下鉄)や動物園までの行き方について話をしました。「でんしゃにのったらしずかにする」「あしがはまったらあかんから、のるときはしたみての」と電車に乗る時の約束やマナーについて話していました。千日前線と御堂筋線に乗ることを話し、写真を見てもらうと「さきにピンクのせんがついてるほうにのって、なんばであかのせんがついたでんしゃにのりかえ」と電車の違いに気づき、遠足を楽しみにしていました。



のりかえのえきをおぼえておこう

③視野を広める(どうしてそうなるの)

淀川駅に散歩に行きました。乗り物を見つけると「あっ、フォークリフトはものをはこぶで」と、友だち同士で話していました。歩いていると「これはとまれってかいてるねんで」「みぎみてひだりみてもういっかいみぎみたらいいねんで」と交通ルールの知っていることを話していました。淀川駅に着くと、電車はどうしたら乗れるかを尋ねました。切符買い、切符を入れて改札を通ることを実際に見て、話していました。



②具体的に体験させる(見てみよう!)

様々な乗り物カードを使って、道路を走る乗り物と空や線路を走る乗り物、人を運ぶ乗り物と物を運ぶ乗り物など様々な仲間分けをしてみました。消防車のカードを見ると「しょうぼうしゃはホースとかはこぶから、ものをはこぶくるまやで」「でも、ひをけすひものってるで」と意見が分かれないながらも、皆で考えていました。



ひこうきはひとをはこぶよ

④視野を深め抽象的な理解に誘う(もっと知りたい!)

積み木のコーナーでは、友だちと一緒に「ここがどうぶつえんで〜、ここなんばで〜のりかえやで」と動物園や駅を作って、交通手段を思い出しながら電車を動かして遊んでいました。「えきはきっぷがいるで」「ホームでまっとくわ」などと、いろいろな会話を楽しみながら、実際に体験したことを遊びで表現していました。



つぎは〜どうぶつえんまえ〜